



品質・安全・環境に配慮したスピーディーな施工を誇る

有限会社 コスモニカ

〒823-0017 宮若市倉久角ノ前2517-1
TEL 0949-32-8160 <https://cosmo-nike.bsj.jp/>

事業内容



社屋全景

視野を広く持ち、技術で勝利することを目指し、cosmos(宇宙)とnike(勝利の女神)を社名の由来としています



無限大の形に、COSMO-NIKEのイニシャルを配置。可能性が限りなく大きいことを象徴しています

2005年創業。主に、トヨタ自動車九州(株)における生産製造設備のメンテナンスおよび工事を行う。工場内の産業ロボットに対するティーチング業務も請け負っており、短時間での原因説明とメンテナンスが求められる現場において、臨機応変に対応できる高い技術力を誇る。今後は小型制御基板を活用した商品の開発に注力し、自社ブランドの確立を図る。

業種	製造業
創業	2005年
社員数	5名
資本金	1,000万円
	(取材時)

“ここだからこそ出会えた、まさに一流の人材。”

求めていたのは専門的なジャンルであり、さらにニッチな分野のプロフェッショナル。福岡県プロフェッショナル人材センターの紹介だからこそ見つかった人材。



取締役
森貞 重男 様

他業種企業に在職中にMBA取得の勉強をしたことで、家業の面白さに気づき、事業継承を決意。さらなる発展を見据え、社員の開発基礎力の底上げを行い、自社ブランドの商品提供を目指します。

◆事業内容とプロ人材が必要となった経緯を教えてください

弊社は大手自動車メーカーの生産製造設備の工事やメンテナンスを行っています。今後の事業計画として、自社の特徴を活かした臨機応変で細やかなサポートができる装置の提供、特に小型制御基板を用いた自社ブランド商品の開発を考えており、そのためには社員全員の開発基礎力の底上げが必須です。手始めに、小型制御基板Raspberry Pi(ラズベリーパイ)を用いた製品の開発を進めるため、プログラミングの基礎、それもRaspberry Piの使用言語であるPython(パイソン)に精通しており、社員への指導もできる人を迎える必要がありました。

◆プロ人材(副業・兼業)は課題解決に十分役割を果たしていますか

プロ人材の活用を始めてまだ1か月程度ですが、良い効果は出ていると思います。私自身で育成を行うことは時間的な余裕がないため難しく、また、プログラミング指導という目的のためだけにフルタイム雇用で指導者を常駐させるのも現実的ではありませんでした。必要最低限の時間で業務委託を考えていたので、週1回の頻度で指導してもらえる副業兼業での雇用は、弊社とプロ人材、双方にとって理想的だったと言えます。

◆センターを活用してよかったことを教えてください

プロフェッショナルな人材と出会えるのがやはり最大のメリットです。希望していた人材の条件がニッチな分野に関するものでしたので、自分たちだけで探そうとしても、なかなか出会える人ではなかったと思います。ご紹介いただいた先生は、求めている分野の最前線で活躍されていて、弊社のような規模の小さい企業では、直接依頼することは到底できないような素晴らしい方でした。求人票作成や企業情報シートの作成等、登録から採用までの手順において、進捗が止まりそうなタイミングでセンターの担当者の方にサポートをしていただきました。スムーズに採用まで実現できたのは支援のおかげです。

経営トップの声

◆会社として将来のビジョンを教えてください

従来の設備メンテナンスやロボット制御業務に加え、大手の設備制御システムメーカーでは取り扱わないような、比較的簡単で、小回りのきく安価な制御システムを提供することで、他社との差別化を図っていきたく考えています。



プログラミングのオンライン指導の様子。画面共有をしながら、先生が準備してくれた課題に取り組む。不明点があれば、共有画面を切り替えながら、各社員に直接指導をしてくれる。

プロ人材(副業・兼業)

◆プロ人材の業務

先生には毎週金曜日にオンラインでの指導をしていただいています。非常に素晴らしい指導者であり、こちらが必要としている知識が豊富な方であることはもちろんですが、事前に資料などを作成していただき、社員たちが意欲的に取り組めるよう工夫もしてくださっています。オンラインの授業を一方的に聞くだけというスタイルではなく、相互にコミュニケーションを取りながら学んでいます。



小型制御基板 Raspberry Pi(ラズベリーパイ)

◆プロ人材戦略拠点 担当者から

サブマネージャー
鈴木 信二



金融機関からのご紹介で、人材確保のお手伝いをさせて頂きました。小規模事業者でありがちな目先の業務だけに囚われることなく、会社の将来ビジョンを思い描き、その実現にむけ具体的に実行するのは簡単ではありません。本事例は、森貞氏が抱える課題のほんの一部と聞いています。ベテラン従業員の退職に備えた人材確保、財務などの経営サポート人材の確保、ご両親からの事業継承課題などもあり、当センターとして引き続きご支援できるよう努力していきます。